

114
A 263
336

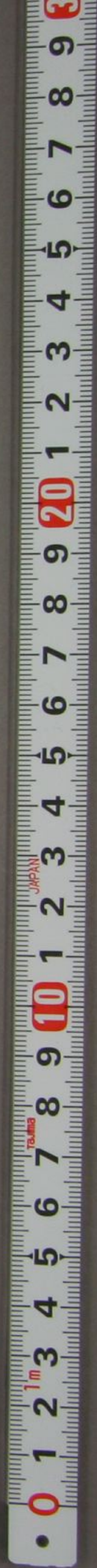
五月十二日

大臣

参議
御補

本局

昨夕来之電報供 高覽也



五月十三日午お十時二十五分西系後
岩倉右大臣殿 三條左政大臣

山知毎年ヨリ左に報アリ

下右一昨九日ハ代出法々日物系スハ代ク

正ノ戦多ハ左に通り

去ルハ日ハ日トモ城シイハ口ニ詔來モ城ニ

係シ白岩ト申ホラ係取ル日日城又クキ

ノ口ニ詔來城兵迂回巡查隊遂ニ致き方

関山及ヒ久野ホラ棄テ退ノ九日修後口ノ

兵ヲ進メ「エヒラセ」ヲを釋シタレ其目的ヲ果
サズ昨十日モを釋シヤレキノゴエ「ト云フ」山ヲ取
ル「ト云フ」及ヘトモ遂ニ取戻サレテ遺憾ナリ
然レ一休ノ守線ヲ進ミタリ又唐見島ニ
毎晝城線ヲ來我キヘイ常ニ之ヲ打退
クト報告アリ右ハ只々陸軍事務如ヨリ
報知アリ

五月二十日午時二十分 西原案
岩倉右大臣殿 三條右大臣

来ル十七日 還幸ノ如御返川ニ御出
給事御初ハ大隈ト吾流能ク御案ノ
上申シカレ可シ

五月十三日午後二時三十分
岩倉右大臣殿 大正官

河右軍申立報有之
海軍省 海軍大臣 大正官
右大臣 大正官
大正官

